KYÔGEN
ENNEN NO KAI

京都
延年之會

第四回

翁

令和五年
十月二十一日（土）
十三時開演
京都観世会館

片山九郎右衛門
小笠原弘晃
小笠原由祠
野村萬
野村万蔵
野村万之丞　他

KYOTO 延年之會 ENNEN NO KAI

此度、小笠原弘晃が狂言師としての重要な登竜門である「三番叟」を八月東京延年之會で披かせていただきました。続きまして今回、関西での初演をお祝い下さり、日本能楽会の重鎮としてご活躍の皆様方にご出演いただきます。

「三番叟」に先行する「翁」を片山九郎右衛門師がお勤め下さり、大蔵流狂言方御三家御当主である茂山千五郎師、茂山忠三郎師、善竹隆司師に「佐渡狐」をお願い申します。

小笠原由祠は大曲「木六駄」を野村萬師（人間国宝）、野村万蔵師（万蔵家当主）にお相手頂き勤めます。何卒ご高覧を賜りたく、皆様のご来場を心よりお待ち申し上げます。

能楽師狂言方和泉流　小笠原由祠

翁 三番叟

OKINA/SANBA-SOU

面箱　野村拳之介
三番叟　小笠原弘晃
千歳　片山　峻佑
大鼓　山本　哲也
小鼓　成田　達志
小鼓　曽和　鼓堂
小鼓　成田　奏
笛　杉　市和
地謡　橋本　忠樹　宮本　茂樹　分林　道治
橋本　光史　古橋　正邦
片山　伸吾
後見　梅田　嘉宏
青木　道喜
狂言後見　小笠原由祠
泉　慎也

片山九郎右衛門　三番叟 小笠原弘晃

「翁」（おきな）「三番叟」（さんばそう）について

「能にして、能にあらず」とされる、神能ジャンルの特殊な演目。

歌舞伎舞踊にも取入れられている他、各地の郷土芸能・神事として保存され、極めて大きな広がりを持つ神事・儀礼芸能です。天下泰平を寿ぐ「翁」はシテ方が、五穀豊穣を祈る「三番叟」は狂言方が勤めます。「三番叟」は若者の勇壮な舞で華やかに弾んだ囃子に始まり、「おおさえ、おおさえ、おお。喜びありや」と謡い出し、律動的な笛・小鼓・大鼓の演奏で、足拍子を踏みながら、明るく力強く舞う「揉の段」と、黒い面を付けた老体での厳かな舞「鈴の段」の二つからなります。

「翁」の上演開始から約三十分間は、途中入・退場が出来なくなります。どうぞ時間に余裕を持ってお越しください。

狂言 佐渡狐

SADO-GITSUNE

佐渡の百姓　茂山千五郎
越後の百姓　茂山忠三郎
奏者　善竹　隆司

京の都に年貢を納めに来る越後の百姓と佐渡の百姓が道連れとなり、道中、佐渡に狐がいるか、いないか口論となり、互いの刀（百姓といっても年貢を納める当時の名主層は帯刀が許された）を賭けて争うことになる。実際は狐を見たことのない佐渡の百姓は都に着くと領主の館に先回りして役人に賄賂を渡し、狐の姿や形を教えてもらう。役人の前に二人揃って出て、佐渡に狐がいるか、いないかの裁断を仰ぐ。賄賂のおかげで役人の助けで賭けに勝った佐渡の百姓は越後の百姓の刀を取り上げ館を出るが、納得のゆかない越後の百姓は・・・

狂言 木六駄

KIROKUDA

太郎冠者　小笠原由祠
主人　野村万之丞
茶屋　野村　万蔵
伯父　野村　萬

主人が太郎冠者を呼び出し、木六駄と炭六駄（6頭づつの牛に積んだ薪と炭）と手作りの酒を都の伯父へ届けるよう命じます。大雪の山道で、冠者は苦労しながら12頭の牛を追います。やっとたどりついた老ノ坂峠の茶屋で酒を注文すると品切れと言われ、冠者はつい贈り物の酒に手を付けてしまいます。飲むうちに上機嫌になって茶屋にも勧め、謡い舞い酒盛りとなり、すっかり飲み干してしまいます。気の大きくなった太郎冠者は木六駄を茶屋に預けて伯父の家へ着きます。主人からの手紙の文面を見た伯父に「木六駄はどこだ」と咎められますが・・・

小笠原由祠
Tadashi Ogasawara

能楽師狂言方和泉流
公益社団法人能楽協会会員
日本能楽会会員　重要無形文化財総合指定保持者
野村萬（人間国宝）、故八世野村万蔵、九世野村万蔵に師事。数々の新作狂言を劇作、演出。海外公演も精力的に行っている。仮面作家。萬狂言関西支部代表

小笠原弘晃
Hiroaki Ogasawara

能楽師狂言方和泉流
公益社団法人能楽協会会員
2001年生まれ
野村萬（人間国宝）、九世野村万蔵に師事及び父に師事。3歳で初舞台。2014年よりパリ留学、狂言普及活動他、フランス地方音楽院にて音楽を学ぶ。現在パリ第1パンテオンソルボンヌ在学。

題字：書家　岡西佑奈　/ デザイン　小笠原弘晃

2023年 10月21日（土）

13：00開演（12：00開場）

於　京都観世会館

京都市左京区岡崎円勝寺町 44

☎　075-771-6114

S　席	12,000円
A　席	10,000円
B　席	8,000円
学生席（U25）	3,000円

※未就学児入場不可。

主催・制作・お問い合わせ
アトリエオガ.
Mail : contact@atelier-oga.com
https://atelier-oga.com

協力：株式会社萬狂言
ホロン PBI 金蔵院葉子
株式会社アートサイト

ネットでご予約

QR コードを読み込み、特設ページ（atelier-oga.com）からご予約いただけます。
または、
https://yorozukyogen.jp
からもご予約いただけます。

メールでご予約

ticket@atelier-oga.com

電話 /FAX でご予約

☎　06-6942-1577
アトリエ　オガ.

※チケット購入後のキャンセルは対応できかねます